

令和4年度

くろかわ商工会  
地域消費者アンケート結果

くろかわ商工会

# くろかわ商工会 地域消費者アンケート

## (1) 調査目的

本調査は割増商品券がもたらす経済効果や購買活動における消費者マインド等について調査を行い公開する事で、管内事業者がマーケットインの視点にたった経営を検討する機会となるべく実施。

なお、本調査の実施にあたっては、割増商品券事業参加店の協力の基、商品券利用者を対象に調査が行われた。

## (2) 調査対象地域

富谷市・大和町・大郷町・大衡村

## (3) 調査方法

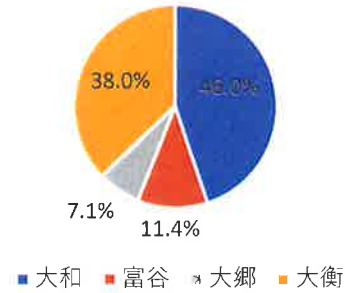
割増商品券参加事業所において、商品券利用者を対象にアンケート調査票による定量調査により実施。

## 購入者基本情報 1

### (1) 地区別回答者数について

市町村別回答状況		
市町村名	回答数	回答率
大和	80	46.0%
富谷	21	11.4%
大郷	13	7.1%
大衡	70	38.0%
合計	184	100%

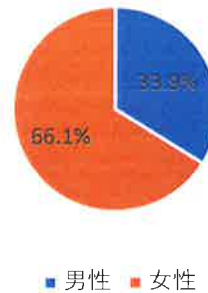
地区別回答状況



### (2) 購入者の性別について

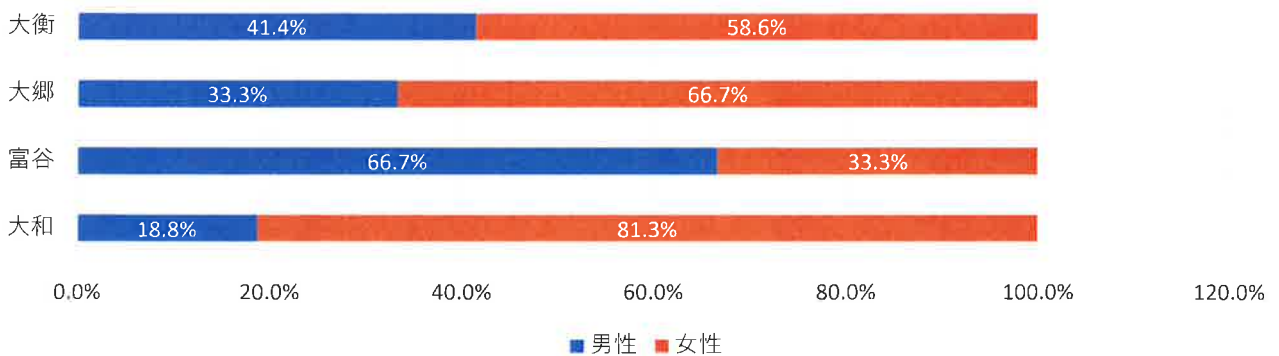
購入者性別		
性別	回答数	回答率
男性	62	33.9%
女性	121	66.1%
合計	183	100%

購入者性別



### (参考) 購入者地区別男女比

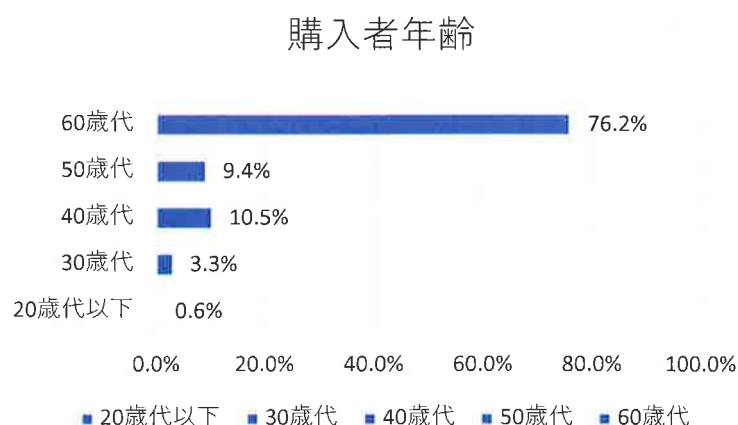
地区別男女比



## 購入者基本情報2

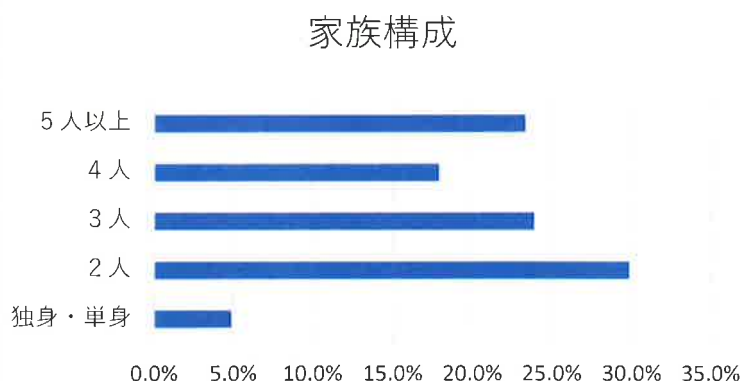
### (3) 商品券購入者の年齢について

購入者年齢		
年齢	回答数	回答率
20歳代以下	1	0.6%
30歳代	6	3.3%
40歳代	19	10.5%
50歳代	17	9.4%
60歳代	138	76.2%
合計	181	100%



### (4) 商品券購入者の家族構成について

家族構成		
	回答数	回答率
独身・単身	9	4.9%
2人	55	29.9%
3人	44	23.9%
4人	33	17.9%
5人以上	43	23.4%
合計	184	100%



(参考) 商品券を購入した年代が最も多かった「60歳代」以上の家族構成

### 60歳以上の家族構成

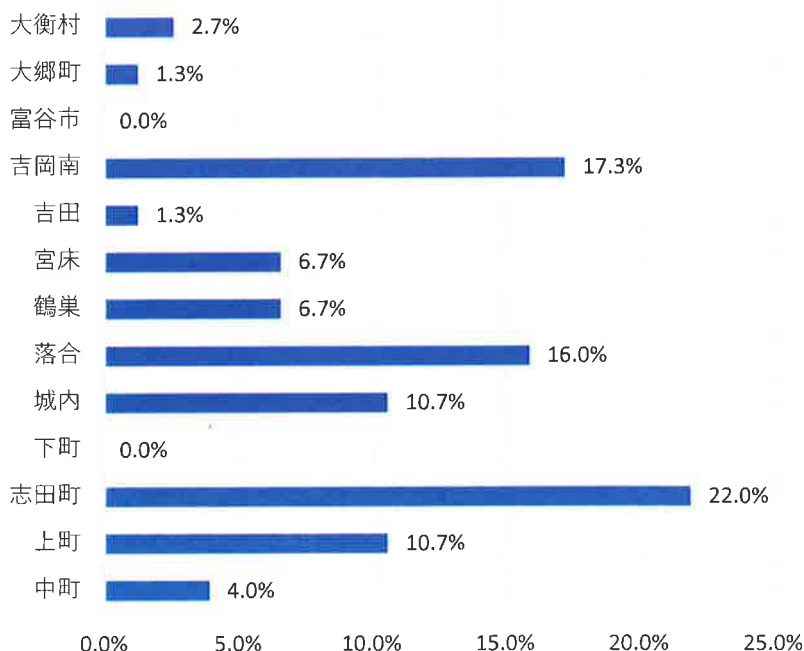


購入者基本情報3

(5) -①購入者居住地（大和町）

居住地（大和）		
地域	回答数	回答率
中町	3	4.0%
上町	8	10.7%
志田町	17	22.0%
下町	0	0.0%
城内	8	10.7%
落合	12	16.0%
鶴巢	5	6.7%
宮床	5	6.7%
吉田	1	1.3%
吉岡南	13	17.3%
富谷市	0	0.0%
大郷町	1	1.3%
大衡村	2	2.7%
合計	75	100.0%

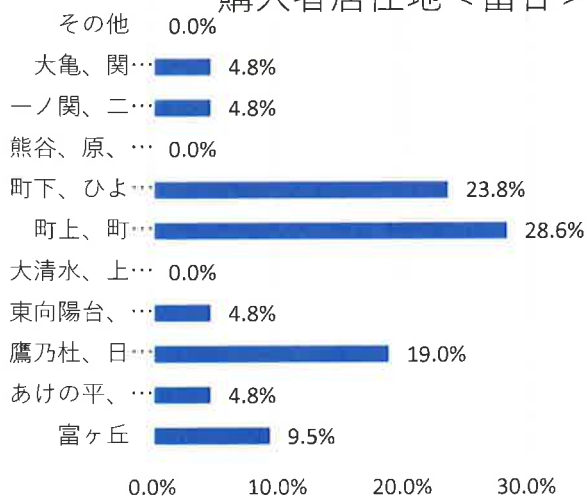
購入者居住地<大和>



(5) -②購入者居住地（富谷市）

居住地（富谷）		
地域	回答数	回答率
富ヶ丘	2	9.5%
あけの平、成田	1	4.8%
鷹乃杜、日吉台、杜乃橋	4	19.0%
東向陽台、明石台	1	4.8%
大清水、上桜木	0	0.0%
町上、町中、とちの木	6	28.6%
町下、ひよりの、太子堂、グリーンヒル	5	23.8%
熊谷、原、穀田、大倉、今泉	0	0.0%
一ノ関、二ノ関、三ノ関、志戸田	1	4.8%
大亀、関横、明石、西成田	1	4.8%
その他	0	0.0%
合計	21	100%

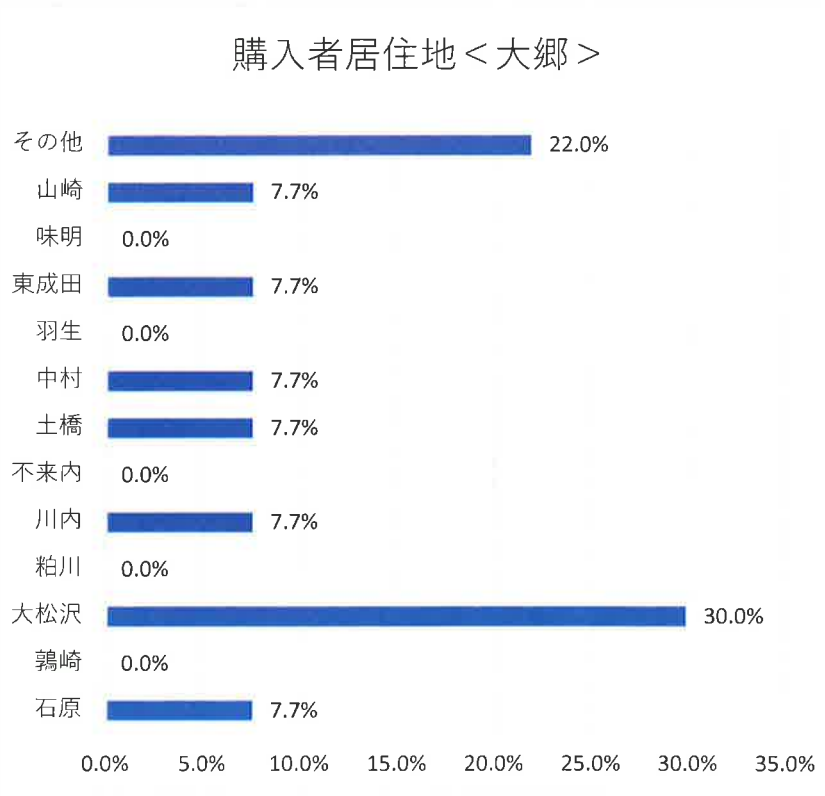
購入者居住地<富谷>



購入者基本情報4

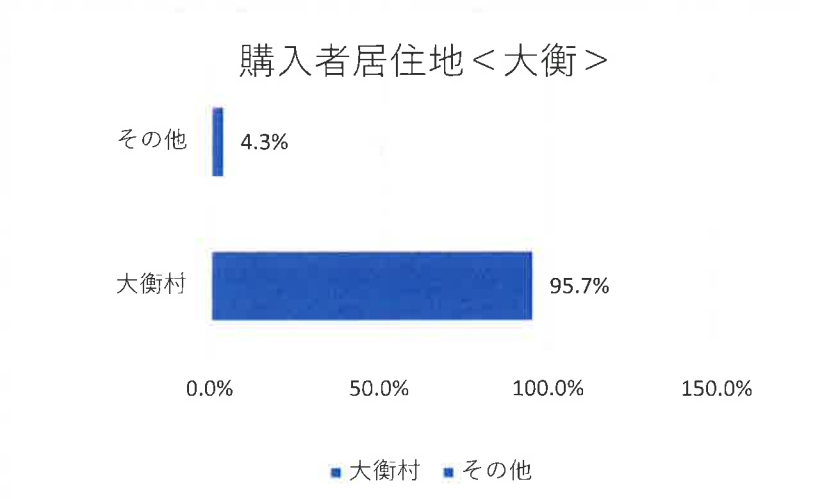
(5) -③購入者居住地（大郷町）

居住地（大郷）		
地域	回答数	回答率
石原	1	7.7%
鶉崎	0	0.0%
大松沢	4	30.0%
粕川	0	0.0%
川内	1	7.7%
不来内	0	0.0%
土橋	1	7.7%
中村	1	7.7%
羽生	0	0.0%
東成田	1	7.7%
味明	0	0.0%
山崎	1	7.7%
その他	3	22.0%
合計	13	100%



(5) -④購入者居住地（大衡村）

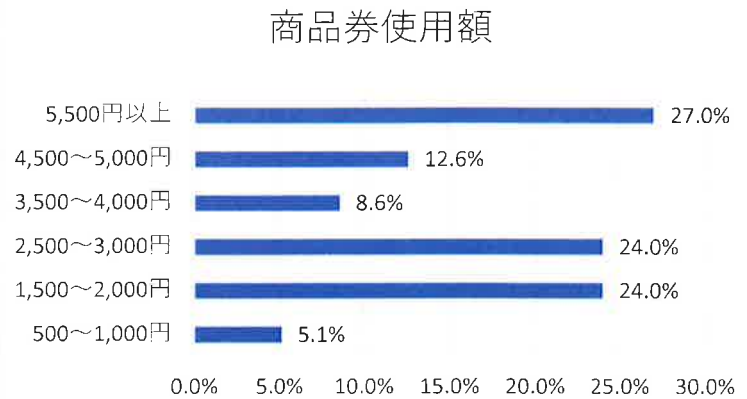
居住地（大衡）		
地域	回答数	回答率
大衡村	67	95.7%
その他	3	4.3%
合計	70	100%



## 商品券の使用状況 1

### (6) 買物1回当りの商品券使用金額について

1回当りの商品券使用金額		
金額	回答数	回答率
500～1,000円	9	5.1%
1,500～2,000円	42	24.0%
2,500～3,000円	42	24.0%
3,500～4,000円	15	8.6%
4,500～5,000円	22	12.6%
5,500円以上	45	27.0%
合計	175	100%



1回の買物で使用される商品券の額は、「5,500円以上」が27%と最も多い割合となっており、次いで「2,500～3,000円」及び「1,500～2,000円」がそれぞれ24%となっている。なお、「5,500円以上」以上と回答した消費者群の主な利用先として多く回答されていたのは「理美容店」であった。

### (7) 商品券使用時の現金追加支出について

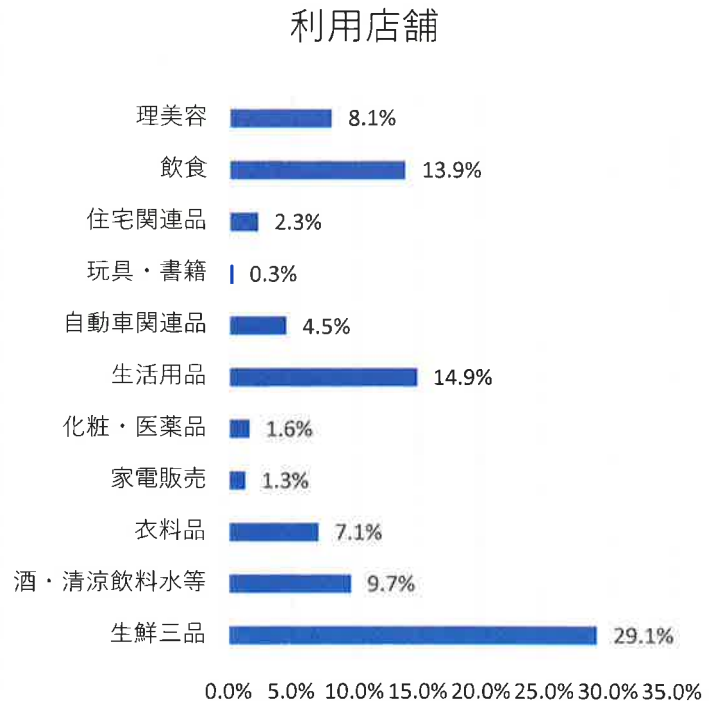
追加支出金額		
金額	回答数	回答率
500～1,000円	75	43.4%
1,500～2,000円	25	14.0%
2,500～3,000円	30	17.3%
3,500～4,000円	8	4.6%
4,500～5,000円	10	5.8%
5,500円以上	14	8.1%
商品券のみ	11	6.4%
合計	173	100.0%



商品券の使用時に追加支出された金額で最も多かったのは、「500～1,000円」が43%で次いで「2,500～3,000円」が17.3%であった。なお、「500～1,000円」の追加支出した消費者群の中で商品券利用金額で最も多かったのは「2,500～3,000円」であり、主な利用先として回答されているのは「青果・精肉・鮮魚店」等の生鮮品を取扱う店であった。

## (8) 商品券等の利用店舗

利用店舗 (複数回答)		
購入品目	回答数	回答率
生鮮三品	90	29.1%
酒・清涼飲料水等	30	9.7%
衣料品	22	7.1%
家電販売	4	1.3%
化粧・医薬品	5	1.6%
生活用品	46	14.9%
自動車関連品	14	4.5%
玩具・書籍	1	0.3%
住宅関連品	7	2.3%
飲食	43	13.9%
理美容	25	8.1%
その他	22	7.1%
合計	309	100%



商品券の使用先として最も多かったのは、「生鮮三品」を取扱う店舗で29%となっており、「生活用品」が14.9%、「飲食」が13.9%と続いた。衣食住のなかでも、「食(品)」に使用された割合が多く、「生鮮三品」、「酒・清涼飲料水等」、「飲食」で約52%と半数を占める結果となった。また、「食(品)」と「生活用品」を合わせると約67%となり、新型コロナウイルス感染症の影響により景気が後退し事で、「買回品」や「専門品」よりも「最寄品」に使用される結果となった。



(11) 自由意見

(大衡) 大いに利用したく今後も宜しくお願いします。

(大衡) 商品券を購入できるお店が少ないと思います。

(大衡) 継続して実施してほしい。

(大衡) 大衡村内で使用できる店がほしい、出店が増えればいい。

(大衡) 大衡村にスーパーなどがあると良い、飲食店・チェーン店など（まるまつ・マクドナルド）があるといい、すかいらーくの工場があるが、大衡にはガストなど無いのでであると良いと思う。

(大衡) 大変役立てさせてます。

(大衡) 助かります、活用させていただきます。

(大郷) 商品の値上がりが続いているので、割増商品券は大変助かります。

(大郷) 売り切れたお店にどこのお店に在庫があるかわかるとよいです。

(大郷) 今後も続けてほしい。

(富谷) 大変助かりました。

(富谷) ありがとうございます。

(富谷) 買い物欲が出て余分な購入があった。持続的に発行があっても良い。

(富谷) 毎年あったら良いと思います。

(富谷) 割増になっているのでありがとうございます。